

「シェアサイクル」がスタート!

☎安曇野市観光協会 (TEL82・3133 FAX87・9361)

シェアサイクルは、市内5カ所に設けたステーション間で自由に自転車の乗り降りができるレンタル自転車のサービスです。車や周遊バスでは行きづらい観光スポットの散策などで、気軽にサイクリングを楽しめます。

●利用方法

- ①下記のQRコードよりダウンロードできるスマートフォンのアプリから予約します。
- ②登録したメールアドレスに暗証番号が送られ、自転車のハンドルに付いているディスプレイに暗証番号を入力すると、解錠されて利用できます。
- ③返却もディスプレイで簡単に操作できます。支払いは初回に登録するクレジットカードで簡単決済。一部携帯電話会社のキャリア決済も可能です。

●ステーション ※利用時間 午前9時～午後6時
穂高駅/しゃくなげの湯/山のたこ平/国営アルプスあづみの公園中央口(閉園時間まで)/明科駅

●利用料金 15分100円(24時間最大3,000円)
※お客様サポート窓口:044・385・9048
※本年度は実証実験として、11月末までの運用となります。

iOS



Android



市長コラム

自転車を活用したまちづくり

自転車は環境に優しい乗り物であると同時に、健康づくりや余暇の充実、地域とのふれあいを育む移動手段でもあります。国では、自転車活用推進計画の策定が進められ、安曇野市でも自転車を活用したまちづくりを進めるため、庁内で検討に入りました。シェアサイクルの取り組みにとどまらず、当地ならではの恵まれた自然環境や農村景観を生かし、シニア世代、子ども達、そして観光客が安全に、楽しく自転車に乗ることができる環境づくりを進めてまいります。



安曇野市長 宮澤 宗弘

からよく練習した思い入れのある場所なんです。そのためにもできれば今すぐにでも海外に行かせたい。やはり海外にはライバルがたくさんいるので。ただ経済的な部分での難しさもあります。

安曇野とマウンテンバイクの魅力は?

可奈子 安曇野にはサイクリングロードもあり私たちが普段練習する川沿いも気持ちのいい場所です。自転車は大人も子供も一緒になつてはしゃいで楽しめるのが魅力。昔カナダの大会に参加したとき70歳の女性が出場してびっくりなのが「グランマ(Grandmotherの略)」と呼んでリスペクト(尊敬)していた。海外ではそんな光景がずっと昔から普通のことなんです。日本は高齢化が叫ばれている時代ですが、高齢だからといって何もできなくなる訳じゃない。自転車には色々な楽しみが詰まっています。安曇野市にも身近にマウンテンバイクで走れるコ

自転車は、大人も子供も楽しめるのが魅力

最後に9月の世界選手権ジュニアの意気込みをお願いします
あかり 初めての世界選手権になります。入賞目指して頑張ります。

MTB クロスカントリーとは…起伏のあるオフロードコースを走り、順位を競う長距離レース。高い持久力と優れた技術が求められる。



●Profile 小林あかり(17)

松本蟻ヶ崎高校2年。本年5月にフィリピンで行われたMTB クロスカントリーのアジアジュニア選手権で3位。本年7月の全日本選手権ジュニアクラスでは優勝。JOC強化指定選手。親子でオリンピック出場を目指す。

母はライバル 目標は東京五輪

◎インタビュー 親子で目指せ!オリンピック

あかりさん全日本選手権ジュニアクラス優勝おめでとうございます
あかり ありがとうございます。優勝は素直にうれしいです。目標としていた大会で優勝できて良かった。練習の成果だと思います。

可奈子さんは全日本選手権惜しくも準優勝という結果でした
可奈子 昨年優勝した分、正直悔しいです。今年はいろいろな部分で十分ではなく、ベストな状態まで持っていけなかった。来年は49歳になるが、また挑戦したい。一生現役でいたいですね。

あかりさんにとってお母さんはどんな存在ですか?
あかり ライバルです。今年になって母より自分の方がタイムが速くなった。これからは選手より監督としてサポートしてほしいという思いもあります。

可奈子 自分が現役選手だからこそ見えているものがある。現役を辞めたら今見えているものが見え

オリンピックという言葉がすごく自然に出て少しばっくりしました
可奈子 5月のアジア選手権でメダルを取ってから本人も目標が定まったようです。今まではこまめではっきり答えなかったんですが、東京オリンピックのコースができる伊豆市は私と娘が小さい頃

あかりさんの目標は?
あかり 東京オリンピックに出場してメダルを取ることです。私は現在17歳でジュニアの大会にしか出場できませんが、2年後から全年齢の大会に出場できます。まずは世界選手権ジュニアクラスでのチャンピオンを目指します。

オリンピックという言葉がすごく自然に出て少しばっくりしました
可奈子 5月のアジア選手権でメダルを取ってから本人も目標が定まったようです。今まではこまめではっきり答えなかったんですが、東京オリンピックのコースができる伊豆市は私と娘が小さい頃

インタビュー中、お互いに本音をぶつけ合う様子から親子の信頼関係が垣間見える。



●Profile 小林可奈子(48)

安曇野市在住。26歳でアトランタオリンピックに出場。育児のため1度は現役を退くが、2009年復帰。昨年47歳で出場した全日本選手権で自身18年ぶり3度目の優勝。本年7月の同大会で準優勝。MTBクラブ安曇野代表。

娘と走り、成長し続けたい